

教科	農業	科目	草花	単位数	2 単位	学年	3 年	コース	E 園芸
使用教科書		草花(実教出版)		使用副教材等		視聴覚教材、実習記録簿			
目標		草花の栽培と経営に必要な基本的な知識と技術を習得させ、草花の特性や栽培に適した環境を理解させるとともに、品質と生産性の向上を図る能力と態度を育てる。 マリーゴールドやパンジー、シクラメンの体験的、継続的な栽培を通して、草花の生理・生態的な特性や、栽培環境及び生育の相互関係を理解するとともに、草花に対する興味・関心を養う。 また、草花が自分たちの生活の中でどのような役割を果たしているのか理解し、豊かな生活や景観等について考える。							
評価の観点		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度					
評価方法		草花経営・栽培・利用に関する基本的な知識や技術を身に付け、課題解決に役立てることができる。 実験実習において、草花栽培に必要な知識と技術を習得し、ノートや記録簿で整理、作成し振り返りを行うことができる。	座学や実習の意義・役割を理解し、課題解決のために学んだ知識を生かし、科学的な根拠に基づいて判断・対処し解決に向けて取り組もうとしている。 継続的な栽培において、新たな気づきをすることができている。	草花について興味・関心を深め、さらに実験実習では積極的に技術の習得を目指し、意欲的に取り組もうとしている。実習記録簿等の提出物に意欲的に取り組むことができる。					
担当者からのメッセージ		座学と並行して実験実習を行うため、常に筆記用具と実習服の準備をする。 実習後は実習記録簿へ記入し、即日提出すること。							
学期	月	学習内容 学習のねらい	観点別評価規準						
1	4   7	授業オリエンテーション (授業の進め方や実習に関する諸注意、評価の仕方などを学ぶ)	(知):知識・技術 (思):思考・判断・表現 (態):主体的に学習に取り組む態度						
		第1章 草花生産と消費の動向 ①草花園芸の特徴 ②草花生産と消費の動向 春夏栽培用草花の栽培管理	座学	実習					
		第2章 生活と草花の利用 ①草花の多面的利用 第3章 草花の特徴と栽培技術 ①草花の生育と環境	・草花園芸の特徴、栽培管理、生産消費の動向について理解できている。(知) ・草花の多面的な利用方法を知り、実際に利用方法を考えることができる。(知)(思) ・草花を生かした地域貢献活動について考えることができる。(思)(態) ・春夏栽培用草花の栽培管理を通して各栽培用草花の特徴や管理を理解して取り組むことができている。(知)(態)	・春夏栽培用草花の栽培管理を理解し、状況に応じた栽培管理に取り組むことができている。(知)(思)(態) ・効率よく作業ができるよう、周囲の状況を見て判断することができる。(思) ・主体的かつ協働的に作業に取り組むことができている。(態) ・草花を通じた地域貢献活動を意欲的に考え取り組むことができている。(知)(思)(態)					
2	9   12	第3章 草花の特徴と栽培技術 ②品種改良と繁殖 ③草花の生育と栽培技術、土づくり	・草花の品種改良と繁殖について理解し、科学的な根拠に基づいたよりよい方法を考えることができている。(知)(思) ・草花の生育、栽培技術を理解できている。(知) ・鉢もの生産の特色を理解することができる。(知) ・花壇用草花の利用と活用法について理解し、どのような活用方法があるのか意欲的に考えることができる。(知)(思)(態)	・苗もの、鉢もの生産で使用する土づくりを理解し実践することができる。(知)(思)(態) ・栽培しているパンジー、シクラメンの品質向上に向けた栽培管理(葉組みなど)について、目的、作業手順を理解し正確に作業を行うことができる。(知)(思)(態) ・それぞれの作業に主体的に自ら考え状況に応じた行動をすることができる。(思)(態)					
		第5章 鉢もの生産 鉢もの生産の特色 (パンジー・シクラメン) 第6章 花壇用草花生産 花壇用草花生産の利用と活用法について	・鉢もの生産において必要な資材、技術を理解することができる。(知) ・鉢ものの用途を踏まえどのような場面で利用、活用されているのか考えることができている。(知)(思)	・鉢もの生産に必要な栽培技術を習得できている。(知) ・栽培している花壇用草花の特色を理解し、特色を生かした花壇整備を意欲的に取り組むことができている。(知)(思)(態)					
3	1   3	第5章 鉢もの生産 鉢物生産資材と商品化技術 第6章 花壇用草花生産 花壇用草花生産の特色 花壇整備	・鉢もの生産において必要な資材、技術を理解することができる。(知) ・鉢ものの用途を踏まえどのような場面で利用、活用されているのか考えることができている。(知)(思)	・鉢もの生産に必要な栽培技術を習得できている。(知) ・栽培している花壇用草花の特色を理解し、特色を生かした花壇整備を意欲的に取り組むことができている。(知)(思)(態)					